



君

を

僕は

壊

君を奪って僕は壊れた











何言ってるの  
ひとりじゃ家の場所  
わかんないだろっ？

異常がなくて  
よかった？

全然  
よくないよ

僕は  
自分が何者なのかも  
わからないままなのに



気が付くと  
僕は知らない公園の  
トイレにいた



3  
日前





どうやら  
泣きながら  
吐いていたらしい  
ということが  
わかったが

僕は  
自身についての  
記憶を全て  
失っていた



スマホを  
持っていたけど  
他人の物のように  
感じてしまい  
見ることが  
できないまま

甲斐さん……!

トイレを出て  
放心していたとき  
助けてくれたのが



隣人であり  
友人でもあるという  
依田イトリック君だった



右に行くとな  
業務スパーが  
あるんだよ







依田くんが  
出てくる夢……

俺が？  
どんなふうに？



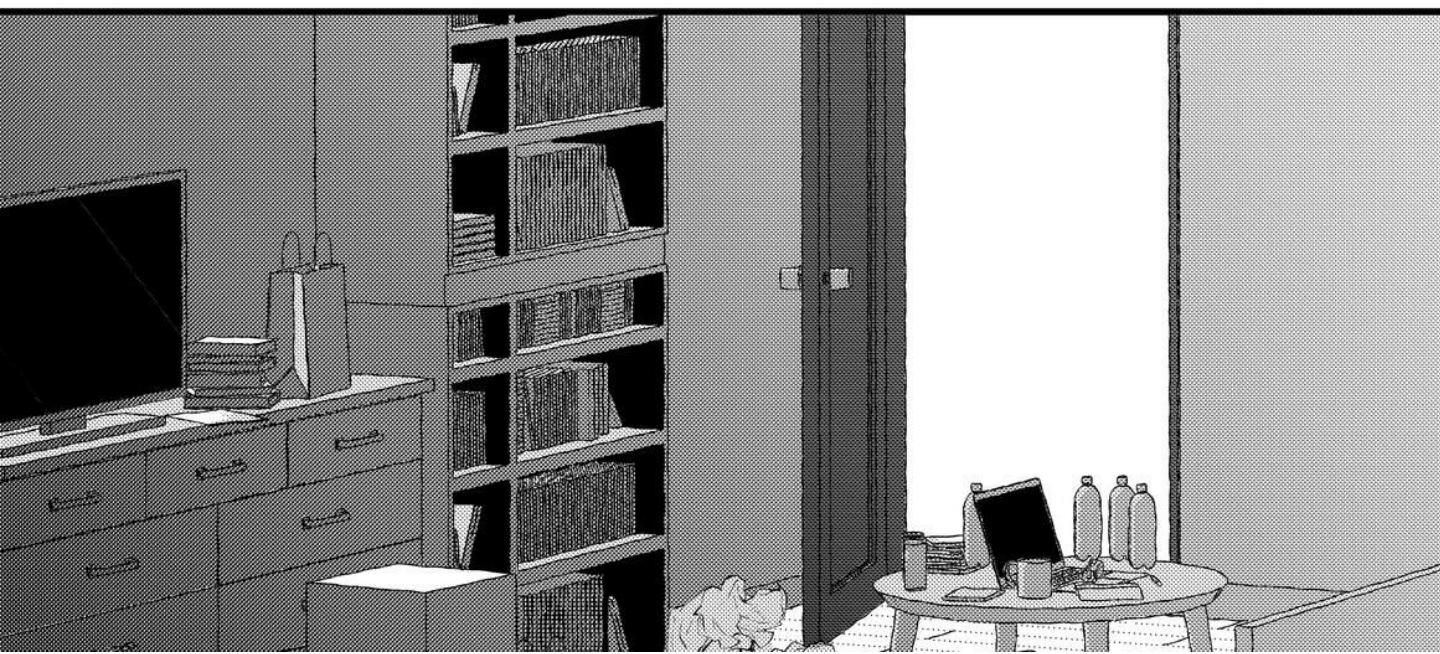
記憶かどうか  
わからないんだけど  
……毎晩同じような  
夢を見る

どんな夢？



わーっ  
そっか！  
そうだよね！

すまないけど  
君と僕がどの程度の  
関係だったのか  
わからないから  
詳細は言いづらい







依田くんから  
聞いた僕の情報は

名前と年齢と家の場所  
都市線沿線の大学に  
通っていること  
そして  
両親を嫌っていたと  
いうことだけ

つまり  
僕の持ち物を見れば  
すぐわかるような  
事柄ばかりだ



悪い子ではない  
気がする…けど  
そこがかえって  
引っ掛かる



つうか  
何学部だよ…



共通の趣味が  
あるわけでも  
なし……

おっと

ほう

いりくんにとっても酷いことでした。  
 をごんげしたいです。しかし僕はいり  
 くに嫌われるのが怖い。君は僕をとて  
 るでいてくれている。それがわかるから  
 いりくんの気持ちを手放す常気が僕には  
 ないから、今です"るす"と、そしてこのうと  
 関係を続けてしまいました。  
 ごめんなさい。  
 僕は僕が最低の人間だとい  
 くんに残してしまいました。ごめんなさい。  
 傷つけたこと  
 めんなさい。

いりくんごめん  
 ごめんなさいごめんなさい  
 さいごめんなさいどうした  
 てくれますか僕が死んで  
 れますか僕の罪はどう  
 りますか君はあの日の  
 ら忘れてくれますか  
 うな人間ではない  
 僕の中身がぐちゃ  
 ブミのような腐っ  
 にぶれていて  
 をして僕を苦し  
 僕を苦しめて









家のPCの中に  
イトリックんの写真が  
たくさん入っていた

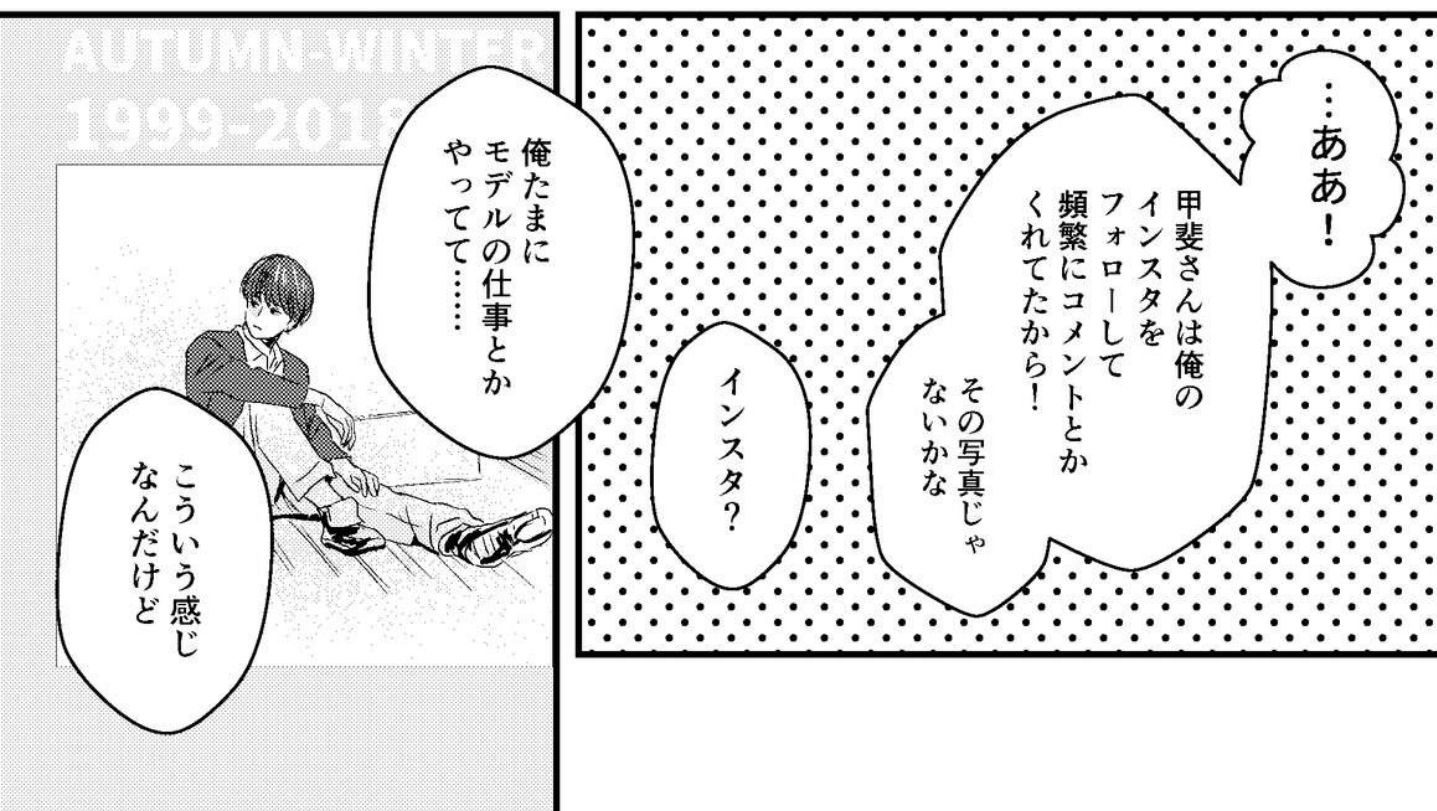
普通のスナップ写真から  
隠し撮りの  
ようなものまで  
ものすごい数だった



あの……  
心当たりがなければ  
『甲斐』の名誉のために  
忘れてほしいんだけど

僕はイトリックんに  
好意を持っていた  
気がする

家のPCの中に  
君の写真があったんだ



……ああ！

甲斐さんは俺の  
インスタを  
フォローして  
頻繁にコメントとか  
くれてたから！

その写真じゃ  
ないかな

インスタ？

俺たまに  
モデルの仕事とか  
やってて……

こういう感じ  
なんだけど

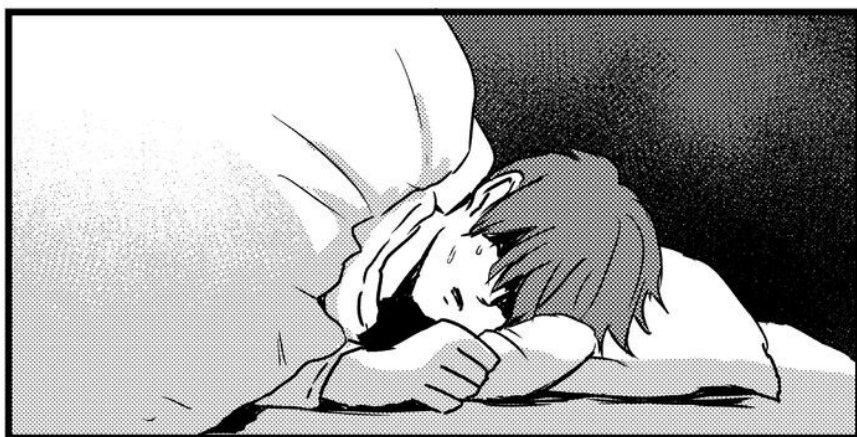




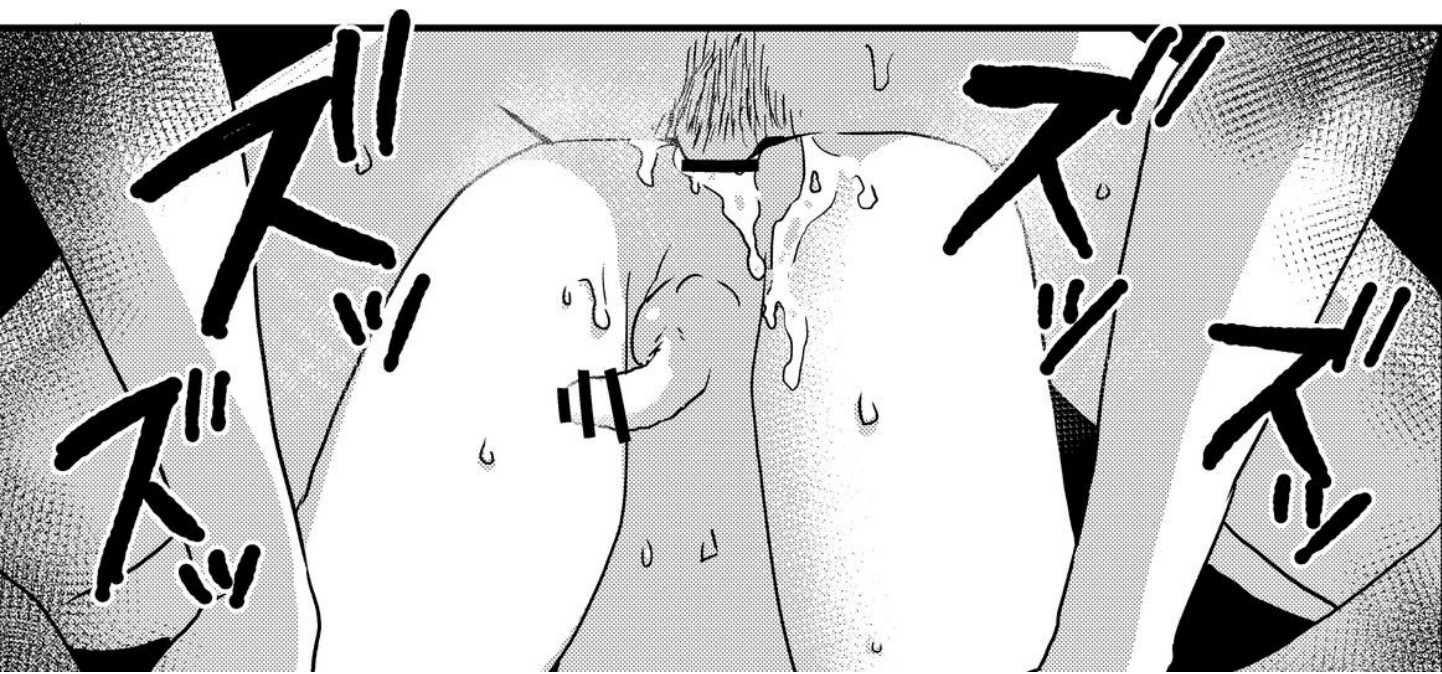
あのキモい日記とい  
コメントという……

『甲斐』は  
いくら家が隣だからって  
イトリくんと  
友人でいられるような  
人間には見えない

『甲斐』と  
イトリくんは  
どちらかが  
あるいは両方が  
本性を隠しながら  
友人関係が続いていた？



それに……  
毎晩見る夢のことも  
気になる

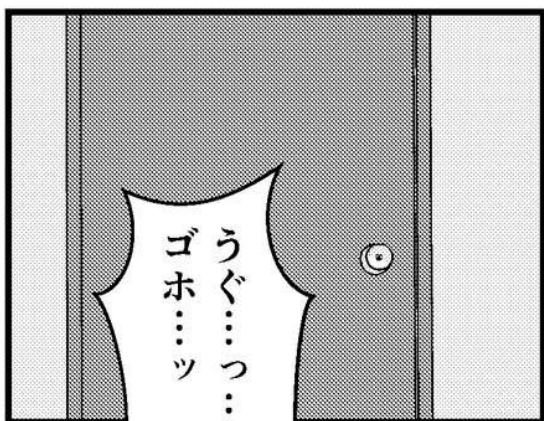














この悪夢と  
あの日記……

『甲斐』は  
イトリくんにも  
ものすごく酷いことを  
したんじゃないか？



もし自分が何らかの  
罪を犯して  
それをすっかり  
忘れてしまつて  
いるのだとしたら……

最悪だ……

とはいえ  
怖がられるのも  
嫌だから  
ここはメールで……



本当は最初の日から  
ずっと  
そんな気がしている

でもイトリくんは  
僕にあんなに  
良くしてくれる

どうして  
だろう



甲斐 駆



気味悪がらないで  
きいてほしい。



僕が毎晩見る君の夢は  
「君が男に犯されていて、  
それを僕が見ている」  
というものなんだ。

甲斐 駆



もし君がこのことに心当たりが  
なくても、僕の記憶が戻った時、僕は君に  
ひどいことをするかもしれない。  
それを記憶がない今のうちに伝えておいた  
方がいいと思って。





ITORI



俺たちは本当は友達  
じゃなくて恋人同士なんだよ  
黙っていてゴメン

俺が襲われてる時に  
甲斐さんが助けてくれたことが  
あったから、その日のことを夢に  
見ているんだと思う

パニック

な...っ!?

ITORI



もっと早く助けられたら  
って後悔してたのかも

ORI



でもあのとき  
甲斐さんが来てくれて  
俺は本当に嬉しかったんだよ





襲われている  
ところを  
助けた……!?

あの  
『甲斐』が……!?

信じられない  
ただの  
ストーカー野郎に  
そんなこと  
できるのか……?

たまたま隣に住んで  
インスタを見つけて  
ファンになつて

たまたま暴漢に  
襲われているところを  
助けた………?

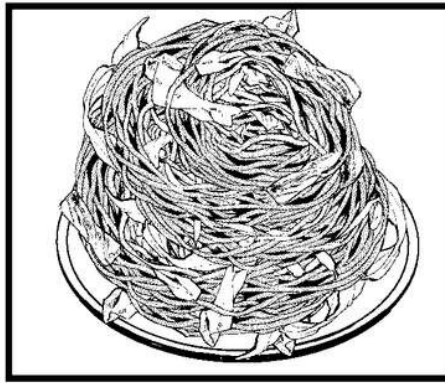
かなり  
不自然だけど……

その一件で  
『甲斐』はイトリックン  
からの信頼を得て

『甲斐』も変態なりに  
イトリックンを  
大切に思っている  
つてことか……

話してくれて  
ありがとう。

駆



身体の関係は  
あった……？



付き合っ  
ていたんだよね？  
つまり……



イトリックんと  
僕は……



うん……

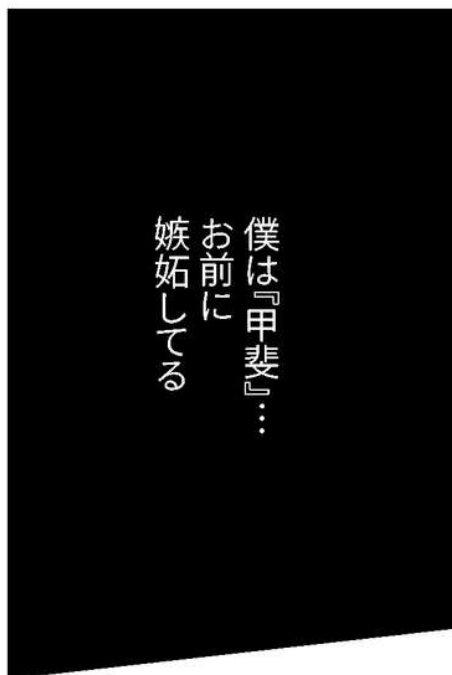
毎日!?

ほぼ毎日  
俺の家で

……うん









今の僕は  
イトリックんの恋人  
じゃない

はっ  
はっ

それでも  
イトリックんが僕に  
身体を許すのは

僕の中にいる  
『甲斐』を  
見ているからだ

今は  
それでも  
かまわない

ごめ…  
止まんない…っ

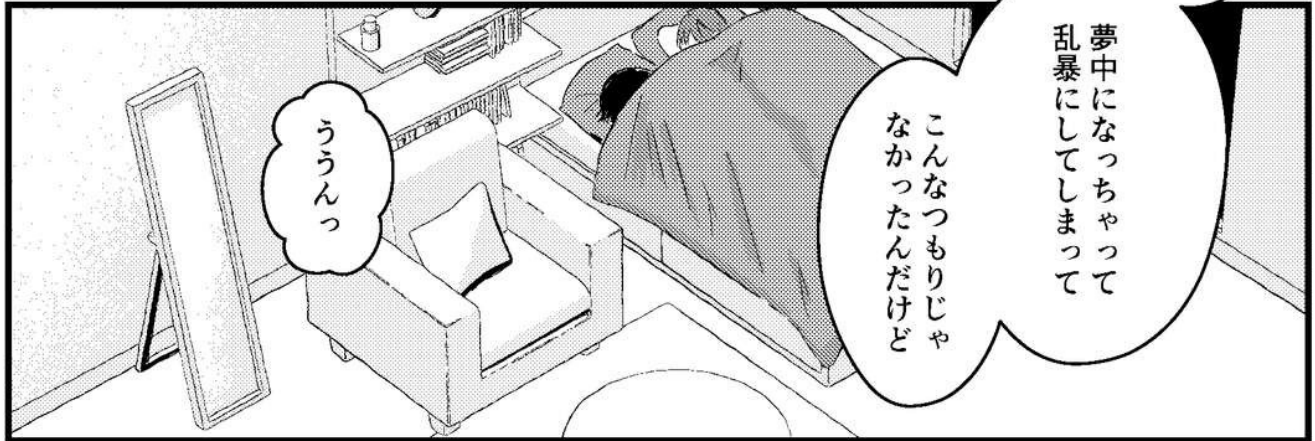
う…っ  
ン…っ







ごめん……



夢中になっちゃって  
乱暴にしまつて

こんなつもりじゃ  
なかったんだけど

ううんっ



俺は  
気持ちよかったよ

それに……

いつも  
そんな感じ  
だったから

……よかった……



『甲斐』……

僕はお前のことが  
大嫌いだよ

お前もきつと  
僕を嫌っているだろう

僕はお前から  
恋人を寝取った  
のだから

その日から  
僕たちは毎日  
セックスした

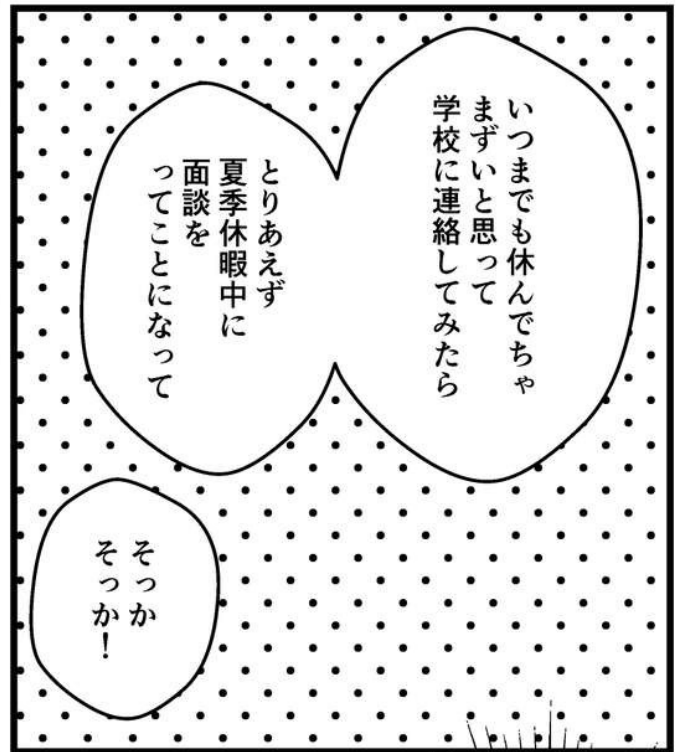
記憶を失う前の  
お前がそうして  
いたように

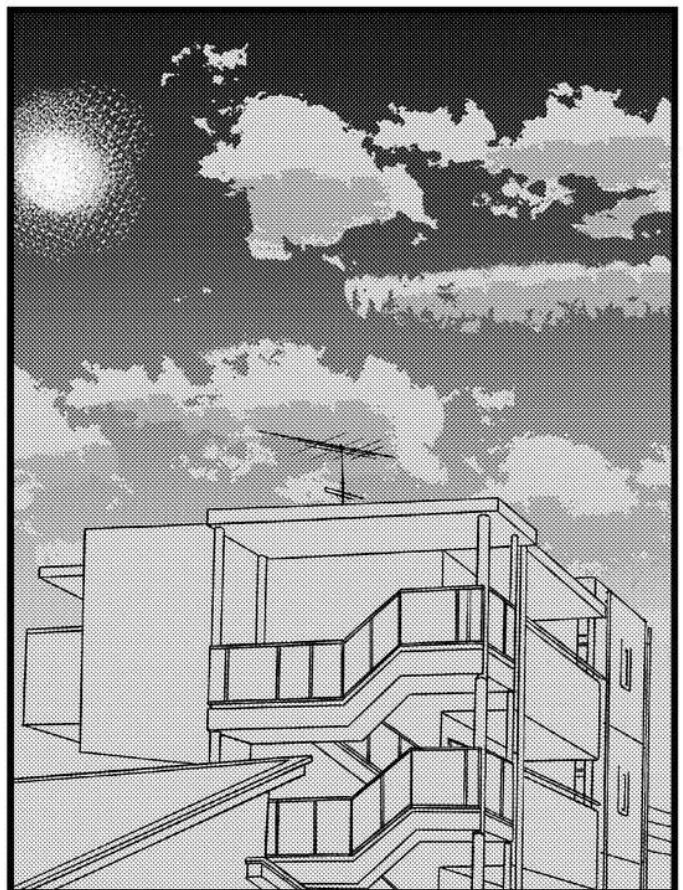
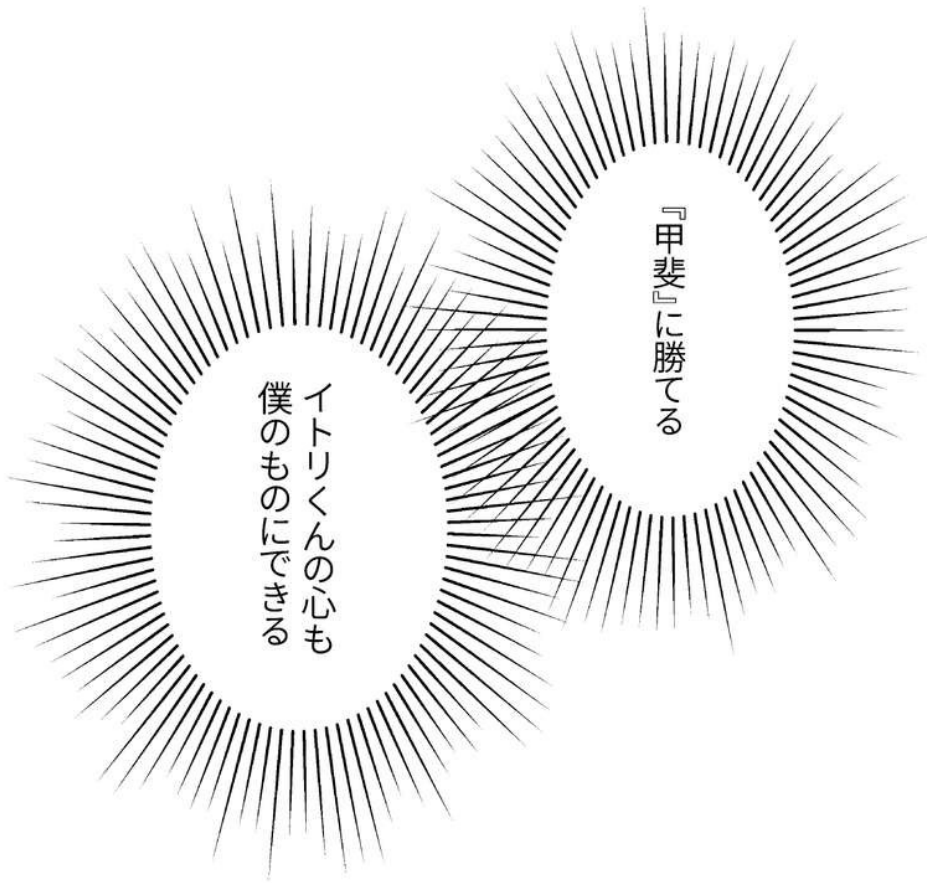
悔しかったら  
隠れていないで  
出てくればいい

できないだろ？

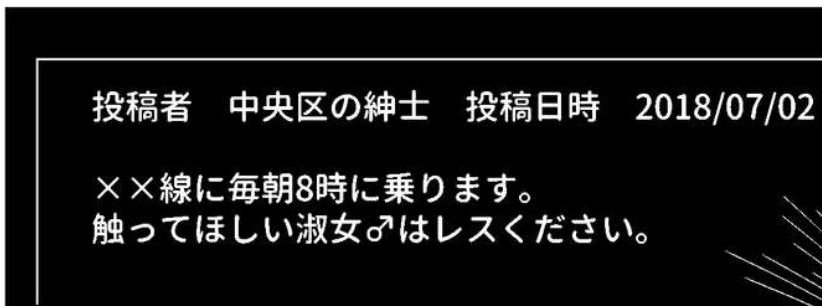
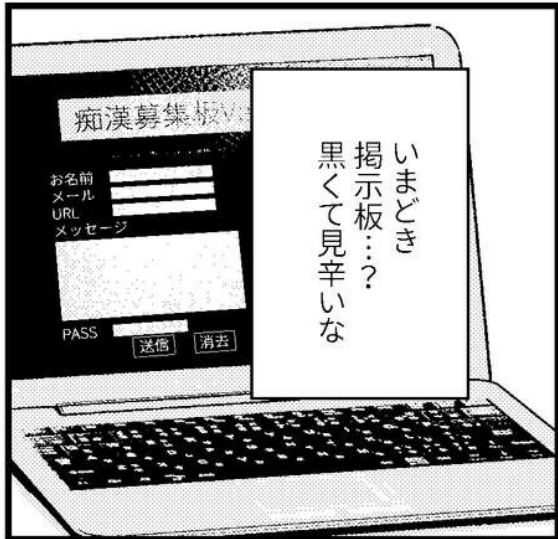
ざまーみろ

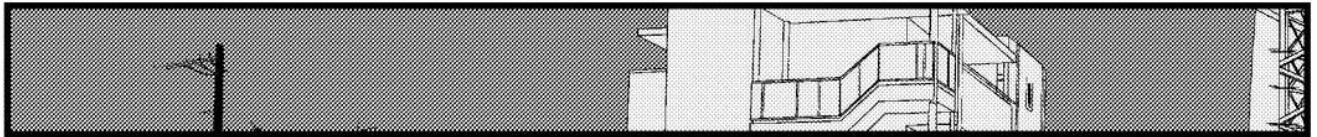














でも『甲斐』は  
電車で……

いや  
いくら『甲斐』に  
嫉妬していても  
僕は甲斐なわけで

僕の名誉のためにも  
あんな掲示板を  
見ていたことは  
さすがに  
言うべきじゃない

まさかイトリくん  
に対して痴漢行為を  
働いていたなんて  
ことは……さすがに  
ない……よな……？

いや……あの……

僕は電車で  
襲われていた  
イトリくんを  
助けたんだっけ？







甲斐さん  
甲斐さん……

思い出したく

ない……のに……



なんとなく  
気になって  
あとを付けた

駅の近くの  
単身者向け  
マンションに  
住んでいるようだ



あ あの子  
可愛い……

四ツ橋高校の  
制服だ  
1年生かな

てか  
こないだ  
インスタで  
見た子かも……

僕は親に  
適当に近所トラブルの  
作り話をして  
彼の隣に引越した

親密になりたい  
わけじゃなかったけど  
隣に住んでいるという  
事実だけで  
嬉しくなった

電車の時間を  
合わせるようになった

「隣に住んでる甲斐だよ。  
偶然だね。  
インスタ見てるよ。  
今日の朝ごはんは  
玄米フレーク  
だったんだってね。」

いや……  
そんなこと  
急に言ったら  
気味悪がられる…

きれいな髪に細い腰  
ピンク色の唇……

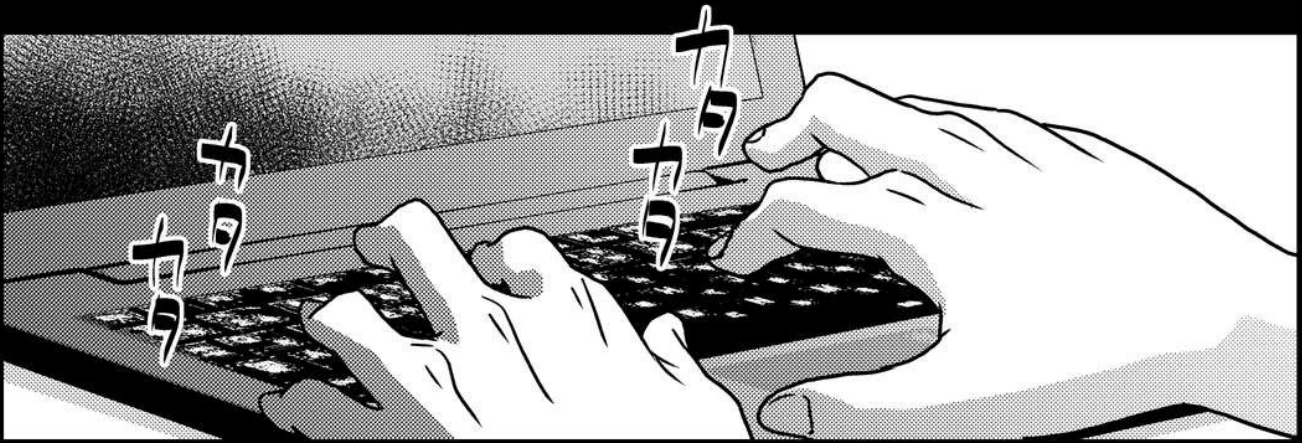
目の前にいるのに  
触れるどころか  
声をかけることもできない

イトリくん……  
君の身体に  
触れてみたい

君の細い腕を  
手すりに縛り付けて  
僕のチンコをおしつけて  
君の尻の穴に  
ねじ込んで  
ぐちゃぐちゃに犯したい

君の中に  
俺の精子を  
大量に注ぎ込んで  
孕ませたい

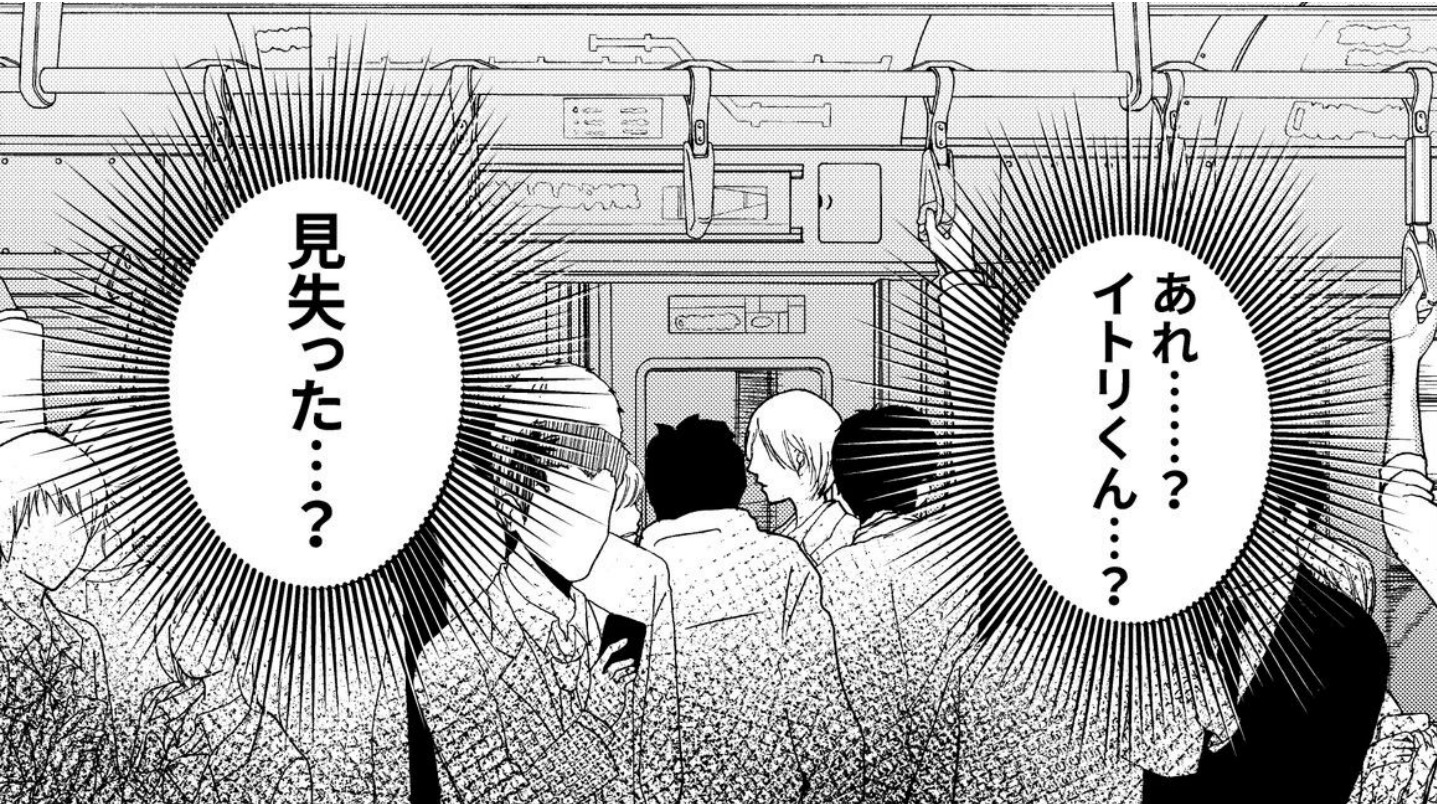




投稿者 ねこうさぎ 投稿日時 2018/02/25

Y高1年です。  
都市線にセンター前駅から乗ります。  
朝はすごくムラムラして困っています。  
触ってくれたら嬉しいな。





見失った…？

あれ……？  
イトリックん……？



あんな場末の  
掲示板に  
なんでこんな……

え……！？  
レスが  
いつの間にか  
大量に  
ついてる……！？



真後ろに  
並んだのに……？  
割り込まれた？

まさか  
あの書き込みを見て  
来た人間が何人も  
いるってのか……！？



イトリックん  
の声……！？







ふざけんなよ  
クズどもが



何人がかりで  
困り込んで  
るんだよ...!!

こんなに  
好き勝手弄んで  
いいなんて  
言っていないぞ!!



イトリくんの  
降りる駅は  
まだ先なのに……



えっ  
あれ...!?  
降りた!?

あいつらと  
一緒に...!?



次は学園前 学園前  
市営モノレールは  
中ほどの階段を  
ご利用ください









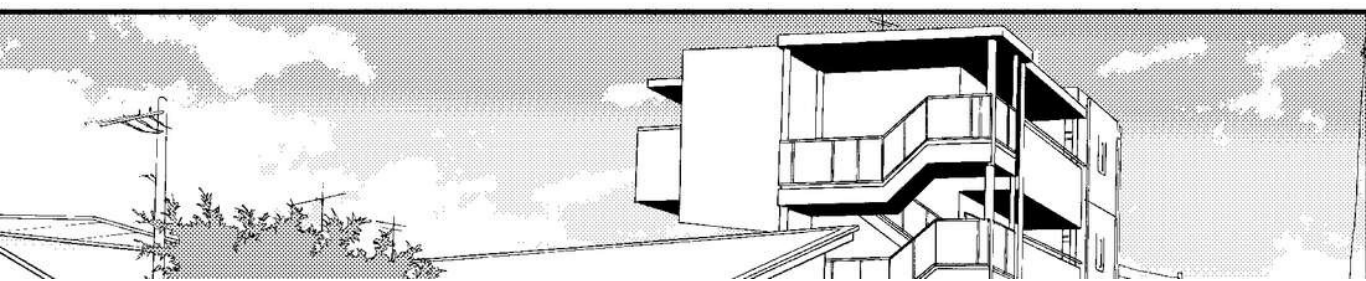






『甲斐』が最低の  
ゴミクス野郎だと  
いうことを

僕は  
思い出してしまった







『甲斐』

お前はきつと  
犯した罪の重さに  
苦しんで苦しんで

苦しみ過ぎて  
記憶を奥に押し込んで  
隠してしまったんだろう



今も  
全ての記憶が  
戻ったわけじゃない

一番思い出したく  
ないことだけ  
思い出した

だから僕は  
お前とは違う



あ…のさ…

俺この春で  
この部屋を出ないと  
いけないんだけど



美味しいよ！

よかった



すごい！  
レシピ動画  
そのまま！

肝心の味が  
どうかーって





罪を犯したお前は  
そのまま永遠に  
眠っていいばい

僕なら  
もつと  
うまくやれるから





汚字

あとがき

はじめまして、ミナカミ理久と申します。  
お年にとっていただきありがとうございます！

やらした件を、他人事のように切り離して罪から逃れようとする人の話でした。  
言い訳とか、いろいろ書きたいことがあつたので  
いかんせん時間がなくて、省略します。

プロット作るとき、もう名が決まっていたので、XとYで書いていたので、  
ミナミ XとYにまつては名前が分付けました。

文筆は全然ありません。

何を描けばいいか...

結局今日は久々に少し長めの話が描けてよかったです。

感想などきかせて頂けたら、すごくうれしいです！(過去作は商業作でも)  
ありがとうございます。

ミナカミ理久 ☺

## 君を奪って僕は壊れた

2018年12月29日

|      |                 |
|------|-----------------|
| 著    | ミナカミ理久          |
| サークル | 久米              |
|      | Twitter @lcricu |
| 印刷   | サングループ          |

コピー禁止・転載禁止





